

ふくし丸ごとKONOHANAプラン (第2期此花区地域福祉計画)【概要版】

基本理念

気かけ、声を掛け合い、支え合い、
誰もが安心して安全に暮らせる街づくり



地域福祉計画って？

- ▶ 社会福祉法に基づく「市町村地域福祉計画」で区の特長や実情を踏まえた地域福祉を推進するための中心的な計画。
- ▶ 計画期間は、令和8年4月1日～令和13年3月31日の5年間
(令和10年度に中間見直しを予定)

施策目標1

気かけ、支え合う地域づくり

(1) 福祉活動の「担い手」の確保

「つながり」の大切さに関する理解を広め、
地域のつながりづくりと「担い手」の確保・養成

(2) 見守りタイ事業の再構築

「アンテナ機能」「つなぎ機能」の強化・拡充
関係機関との連携によるボランティアの負担軽減等



主な取り組み

- (1) 地域福祉活動への参加の促進
- (2) 地域における見守り活動の充実
- (3) 「居場所」づくりへの支援
- (4) 災害時における要援護者への支援など

「担い手」の確保・養成、
人と人とのつながりづくり

(3) ICTを活用した見守りの推進

みまもりあいアプリの活用により、
行方不明となった方の早期発見

(4) 災害に備えたつながりづくり

避難行動要支援者の個別避難計画の推進
平時からの見守りの実施

施策目標2

必要な人に必要な施策が届く
相談支援の体制づくり

必要な人に届く情報発信、
誰もが暮らしやすい街づくり

(1) 伝わる広報

行政施策や相談支援機関の情報を
支援が必要な人に届くよう工夫して発信

(2) 新しい認知症観

誰もが認知症になりうる、
認知症になっても希望を持って暮らせる

主な取り組み

- (1) 関係機関との連携による支援の推進と情報発信の充実
- (2) 「新しい認知症観」の普及促進



相乗効果

施策目標3

未来を支える「生きる力」を
はぐくむ体制づくり

心豊かに成長できる
環境づくり

(1) イベント等でのクイズ問題の提供

解決できたという経験を楽しみながら育てる
企画を実施

(2) 子どもたちの 安心・安全の土台をつくる

体験格差の解消や大人の見守り、
安心できる場の確保を推進



主な取り組み

- (1) 考える力の向上
- (2) 自己肯定感のはぐくみ促進

誰もが役割を持てる「地域共生社会」
「ウェルビーイングな街 KONOHANA」の実現

